

資料番号	サブ ナンバー	船種・船名	本船の要目	船主名	建造造船所	船番	建造時期	図面名称	用途	縮尺	種類	サイズ	数	制作者	備考
52227	0101	宗谷	Lpp:77.53 B:15.90 B2:12.80 D:7.00	海上保安庁	日本鋼管			線図及船体寸法表		1/50	青	770×1940	1		S31.9 船舶設計協会にて調製
52227	0201	【若草代船ART(電波標的船)】 ファイル(60mm厚) 船名「つしま」	Lbp:67.55 B:12.50 D:6.40	海上保安庁	三井・玉野	1072	1976?	若草代船減揺水槽試験成績			白	A4×54	1	東京大学工学部船舶工学科運動性能研究室	S52.2
	若草代船減揺水槽試験成績の準備原稿、メモ、参考資料など									白	A4	1	同上		
	電波標識等測定船(若草代船)								1/200	白	790×550	1	不明	S50.7	
	電波標識等測定船 一般配置図								1/200	白	830×1300	2	海上保安庁	S50.10	
	No.1072 一般配置図(1/2)								1/100	白	830×1300	1	三井造船玉野		
	No.1072 一般配置図(2/2)								1/100	白	590×1080	1	三井造船玉野		
	No.1072 船尾骨材及び船尾管								1/25、1/10、1/5	白	A4×4、A3×15	1	三井造船玉野		
	No.1072 外板展開								1/50	白	420×2370	1	三井造船玉野		
	No.1072 構造用正面線図								1/25	白	600×1030	1	三井造船玉野		
	No.1072 線図及船体寸法								1/50	白	870×2010	1	三井造船玉野		
	ART 試験打合せ用資料類														
	52227							0301	【宗谷代船ART】 ファイル (20mm厚) 宗谷代船 (計画のみ)	Lbp:84.00 B:15.00 D:8.00 d:5.32	海上保安庁	日本鋼管	D.No. 73843	1974頃	耐氷型巡視船の動揺試験法案打ち合わせ資料
D.No.73843 一般配置図			1/200	白	830×950	1									
軸系装置計画図			1/100	白	600×820	1									
軸系装置計画図(CPPの場合)			1/100	白	440×620	1									
線図(1/2) 正面			1/50	白	550×770	1									
線図(2/2) 平面及側面				白	550×3590	1									
耐氷型大型巡視船の模型による動揺試験方案(案)				白	A4×1	1									
Bilge Keel 取付け略図				白	A4×1	1									
波浪中の動揺特性推定計算書				白	A4×120	1									
52227	0401	南極観測船関連 「ふじ」	Loa:100.00 B:22.00 D:11.80 d:8.30				K:1964.8.28 L:1965.3.18 D:1965.7.15	不規則浪中のBow Submergenceの統計値に関する考察			白	A4×3	21	元良誠三	S.38.10.21
	南極観測船減揺水槽ベンチテスト成績									白	A4×47	1	東京大学船舶工学科安定性能研究室	S40.4	
	AGB減揺タンクの寸法									白	A4×4	1			
	砕氷船「ふじ」動揺計測成績									白	A4×8	1	防衛庁技術研究本部	S41.4	
	AGB J104 (1/2)									白	600×750	1		S38.8	
	AGB J104 (2/2)									白	600×750	1		S38.8	
	ART Air Duct 概略寸法								1/100	白	A4×1	1		S39.1	
	(昭和37年度計画南極観測船)一般配置図								1/250	白	980×830	1	海上保安庁船舶技術部	S37.11	
	南極観測船J104 大体配置図(1/2)								1/200	青	590×730	1	防衛庁技術研究本部	S39.1	
	南極観測船J104 大体配置図(2/2)									青	555×710	1	防衛庁技術研究本部	S39.1	
	南極観測船設計研究委員会開催通知・議事録・参考資料等										A4	1	防衛庁技術研究本部	S38	
	砕氷船の砕氷能力について										A4×4	1			

資料番号	サブ ナンバー	船種・船名	本船の要目	船主名	建造造船所	船番	建造時期	図面名称	用途	縮尺	種類	サイズ	数	制作者	備考
52227	0501	【南極観測船 報告書】ファイル (5mm厚)						減揺タンクでの試験のデータ等				トレーシングペーパー、 ノート等	1		
	0502	【南極観測船 模型試験】ファイル (30mm厚)						防衛庁委託研究 南極観測船減揺水槽試験報告書			白	表紙共9枚 A4×5 A3×1 (420×580)×1 (420×510)×2	1	石川島播磨	1964.3.30
	0503	「ふじ」						南極観測船減揺水槽 ベンチテスト成績			白	A4×47	1	東京大学 船舶工学科 安定性能 研究室	S40.4
	0504							南極観測船横動揺試験報告書			白	A4×40	1	防衛庁 技術研究本部 第1研究所 第3部	S40.5
	0505							第5001号艦 砕氷船 ふじ 減揺水槽実船試験成績書			白	A4×11	1	日本鋼管 鶴見	S40.7.7
	0506							周期～横揺角グラフ				A4×5	1		
	0507							南極観測船操縦性試験報告書			白	A4×40	1	防衛庁 技術研究本部 第1研究所 第3部	S40.5
	0508							動揺試験のグラフ、メモ類				ファイル綴じ込み	1		
52227	0601	【南極観測船 音響測深儀】 ファイル (20mm厚)						委託仕様書 測深機の水中保持確認試験			白	B5×4 610×820×1 A4×2	1	防衛庁 技術研究本部 武装 第1設計班	S39.7
	0602							試験実施方案(案)			白	A4×7	1		
	0603	「ふじ」						音響測深機送受波器の 運動について			白	A4×6	1	防衛庁 技術研究本部 武装 第1設計班	S39.6
	0604							委託仕様書 音響送受波器の減傾機 構に関する研究(案)他			白	A4×6	1		
	0605							南極観測船設計研究会議事録 ・海事法に関する打合せ ・気象、海洋の観測器材 ・研究会総会の議事録 ・電気推進装置				封筒内	1	防衛庁 技術研究本部	
52227	0701	南極観測船 ベンチテストファ イル(49mm厚)						設計研究会第2回総会議事摘録 " 第4回 "					1		
	0702							各種打合せ 委託仕様書 減揺水槽実験 これにまつわる各種メモ					1		
	0703							テストデータ					1		
	0704							J104 大体配置図(1/2)		1/200	白	600×740	1		S17.10
	0705	「ふじ」						J104 減揺タンク構造要領図		1/50	白	440×740	1	防衛庁 技術研究本部 船舶設計第1班	S39.1
	0706							J104 減揺装置No.1タンク寸法図 (模型用)		1/50	白	460×590	1	東京大学 工学部	
	0707							J104 減揺装置No.2タンク 模型寸法図		1/50	白	460×510	1	東京大学 工学部	
	0708							減揺タンク構造		1/50	白	840×1180	3	日本鋼管鶴見	S39.10
	0709	封筒						設計研究会議事録類 貨物油艙を設ける件 海洋・生物・地形・観測関係					1		S39

資料番号	サブ ナンバー	船種・船名	本船の要目	船主名	建造造船所	船番	建造時期	図面名称	用途	縮尺	種類	サイズ	数	制作者	備考	
52227	0801	封筒A 「7月5日有田借用 分6部」の注記あり						南極観測船 J104 一般計画要領書(基本図)			青	表紙共A4×12	1	防衛庁 技術研究本部 船舶設計第1班	S39.6	
	0802							南極観測船 J104一般配置図(1/2)【基本図】		1/200	青	600×720	1	防衛庁 技術研究本部	S39.6	
	0803							南極観測船 J104一般配置図(2/2)【基本図】		1/200	青	600×720	1	防衛庁 技術研究本部	S39.6	
	0804							南極観測船 J104軸系装置【要領図】		1/50	青	590×1020	1	防衛庁 技術研究本部 機関ぎ装 第2設計班	S39.6	
	0805							南極観測船 J104計画概要			青	A4×16 (本来20枚もの だが4枚ヌケ)	1	防衛庁 技術研究本部 船舶設計第1班	S39.1	
	0806							砕氷艦 ふじ 第5001号艦 減揺水槽実船試験成績書 (審議資料)			白	表紙共12枚 (A4×10、 297×800×1、 297×845×1)	1	日本鋼管鶴見	S40.7	
0807	封筒B ”用済後書留便に て返送して ください” との注記あり							南極観測船 J104一般配置図(1/2)【基本図】		1/200	青	600×730	1	防衛庁 技術研究本部	S39.4 (中間報告印)	
								0808	南極観測船 J104一般配置図(2/2)【基本図】		1/200	青	600×730	1	防衛庁 技術研究本部	S39.4 (中間報告印)
								0809	南極観測船 J104軸系装置【要領図】		1/50	青	590×1030	1	防衛庁 技術研究本部 機関ぎ装第2班	S39.4
								0810	南極観測船 J104一般計画要領書【基本図】			青	表紙共11枚(A4)	1	防衛庁 技術研究本部 船舶設計第1班	S39.4 (中間報告用)
								0811	南極観測船 J104中央部切断図【基本図】		1/50	青	670×1060	1	防衛庁 技術研究本部 船舶設計第1班	S39.4 (中間報告用)
								0812	南極観測船 J104一般工事要領書【基本図】			青	表紙共33枚(A4)	1	防衛庁 技術研究本部	S39.4 (中間報告用)
								0813	南極観測船 J104機関部工事要領書【基本図】			青	表紙共41枚(A4)	1	防衛庁 技術研究本部 機関ぎ装第2班	S39.4 (中間報告用)
								0814	封筒C						南極観測船 J104第1および第2機械室(1/2) 全体装置(平面、側面)【要領図】	
0815	「ふじ」						南極観測船 J104第1および第2機械室(2/2) 全体装置(断面図)【要領図】		1/50	青	590×1260	1	防衛庁 技術研究本部 機関ぎ装第2班	S39.4		
0816		南極観測船 J104第3機械室全体装置【要領図】		1/50	青	800×1100	1	防衛庁 技術研究本部 機関ぎ装第2班	S39.4							
0817		南極観測船 J104放球塔充填室装備要領図		1/25、1/50 1/100	青	590×830	1	防衛庁 技術研究本部	S39.4 中間報告用と して作成							
0818		南極観測船 J104観測部工事要領書(1)			青	表紙共8枚(A4)	1	防衛庁 技術研究本部 武装第1設計室	S39.4 (中間報告用)							
0819		南極観測船 J104観測部(その2)工事要領書 【基本図】			青	表紙共9枚(A4)	1	防衛庁 技術研究本部 武装第1設計室	S39.4 (中間報告用)							

資料番号	サブ ナンバー	船種・船名	本船の要目	船主名	建造造船所	船番	建造時期	図面名称	用途	縮尺	種類	サイズ	数	制作者	備考
52227	0820							南極観測船 J104航海光学部工事要領書 【基本図】			青	表紙共6枚(A4)	1	防衛庁 技術研究本部 武装第1設計室	S39.4 (中間報告用)
	0821							南極観測船 J104一般電気装置所要電力調査表			青	表紙共4枚 (A4×1、 395×510×1、 660×500×1)	1	防衛庁 技術研究本部 電装第1設計室	S39.4 中間報告用として作成
	0822							南極観測船 J104観測電源装置電路系統図			青	410×810	1	防衛庁 技術研究本部 電装第1設計室	S39.4 中間報告用として作成
	0823							南極観測船 J104一般電気装置主電路系統図			青	830×2840	1	防衛庁 技術研究本部 電装第1設計室	S39.4 中間報告用として作成
	0824							南極観測船 J104推進電気装置電路系統図			青	830×1340	1	防衛庁 技術研究本部 電装第1設計室	S39.4 中間報告用として作成
	0825							南極観測船 J104測深儀室装備要領図		1/2、1/10、 1/100	青	600×830	1	防衛庁 技術研究本部 武装第1設計室	S39.4 (中間報告用)
	0826							南極観測船 J104空中線展張図【要領図】 (観測関係機器の配置を含む)		1/50、 1/100	青	830×1840	1	防衛庁 技術研究本部 電装第2設計室	S39.4 (中間報告用)
	0827							南極観測船 J104第一甲板船尾観測関係 機器配置図【要領図】		1/50	青	590×720	1	防衛庁 技術研究本部 武装第2設計室	S39.4 (中間報告用)
	0828							南極観測船 J104生物観測室機器配置図 【要領図】		1/10	青	830×1810	1	防衛庁 技術研究本部 武装第2設計室	S39.4 (中間報告用)
	0829							南極観測船 J104水測部工事要領書【基本図】			青	表紙共7枚(A4)	1	防衛庁 技術研究本部 武装第2設計室	S39.4 (中間報告用)
	0830							南極観測船 J104探信儀昇降装置装備要領図【要 領図】		1/5、1/20	青	580×820	1	防衛庁 技術研究本部 武装第2設計室	S39.4 (中間報告用)
	0831							南極観測船 J104火薬庫内機器配置図【要領図】		1/5、1/25、 1/200	青	590×900	1	防衛庁 技術研究本部 武装第2設計室	S39.4 (中間報告用)
	0832							南極観測船 J104操縦室配置【要領図】		1/25	青	770×1170	1	防衛庁 技術研究本部 機関ぎ装第2班	S39.4
	0833							南極観測船 所要電力調査票			白	A4×1	1		S39.4
	0834							南極観測船設計研究会 海洋、生物、地形、観測関係議事			青	表紙共32枚(A4)	2	防衛庁 技術研究本部	S39.3.25
52227	0901							南極観測船用特殊ビルジキールに 関する研究 研究報告				表紙共93枚 (A4) 含 写真頁4枚	1	三菱日本重工 横浜	S39.3
	0902							同上試験の試験データ、メモ等一式 (1/2)							
	0903							同上試験の試験データ、メモ等一式 (2/2)							
52227	1001						南極出張報告書 自昭41. 12. 1至昭42. 4. 19				表紙共78枚(A4) 含 写真頁14 枚		防衛庁 技術研究本部	S42	

資料番号	サブ ナンバー	船種・船名	本船の要目	船主名	建造造船所	船番	建造時期	図面名称	用途	縮尺	種類	サイズ	数	制作者	備考	
52227	1101	(封筒)						防衛庁潜水艦救助艦 減揺水槽関連資料 一式						日本鋼管鶴見	S43	
	1102							各種船舶向け 減揺水槽関連資料 一式 ・JAPAN LINE向コンテナ船 (石川島播磨重工) ・隠岐汽船940噸旅客船 (新潟鉄工所) ・東京湾フェリー1400GT型 自動車航走船 (日立造船) ・水産庁2000GT漁業調査船開洋丸 (金指造船所) ・日本道路公団955GT型カーフェリー (神田造船所)						日本鋼管鶴見		
	1103							肥大船の形状因子に関する研究				白	A4×15		洪 完	1969.7
	1104							海底土質試験装置 計画書 試験装置 構造一般図							三菱重工広島	S43.7
	1105							THE EFFECT OF THE ANTI-ROLLING TANK IN SERVICE TRIP M. V. STRAAT HOLLAND								
	1106							THE EFFECT OF THE ANTI-ROLLING TANK IN SERVICE TRIP M. V. STRAAT HONSHU								
	1107							舵端部水平フィンの効果 岡本他 減揺水槽の実験的研究 渡辺他 L型Anti-pitching Tankの研究 渡辺他							関西造船協会	S41
	1108							東大向け性能水層用曳航装置 完成検査実施要領				白	表紙共4枚(A4)		日本鋼管	S42.5

資料番号	サブ ナンバー	船種・船名	本船の要目	船主名	建造造船所	船番	建造時期	図面名称	用途	縮尺	種類	サイズ	数	制作者	備考	
52227	1201	【ART(新砕氷船)】 ファイル(2cm厚) 「しらせ」(初代)	Loa:134.00 B:28.00 d:9.2	防衛庁	日本鋼管	1	L:1981.12.1 D:1982.11	第8次南極観測時 気象海象観測記録 41.12.1~42.4.19			白	表紙共56枚(A4)			防衛庁 技術研究本部	
	1202							砕氷船「ふじ」 動揺計測成績			白	A4×8		防衛庁 技術研究本部	S40	
	1203							日本郵船 高速ライナー 減揺水槽 ・茨城丸及び山城丸減揺水槽 概略設計計算書			白	A4×47		日本鋼管鶴見	42.1	
								・山城丸の減揺水槽試設計 ・山城丸減揺水槽 概略設計計算書(第1回)			A4×9		1966.12			
								・山城丸減揺水槽試設計(その2)			A4×28 A4×10		42.1 1967.1			
	1204							東京大学海洋研究所 3000GT型海洋研究船 アンチ・ローリングタンク			白	550×850		三菱下関		
	1205							東京大学3000GT型海洋研究船 白鵬丸 ・減揺水槽正式寸法図 ・減揺水槽最終設計計算書 ・MODEL TEST及び BENCH TEST 解析結果			白	A3×1 A4×6 A4×20		日本鋼管鶴見	1966.12 1966.11 1967.5	
	1206							減揺水槽各種資料 ・減揺水槽設計標準作成要領 ・駿河湾フェリー499噸型 (下田船渠) ・伊勢湾フェリー 伊良湖丸 (金指造船所) ・防予汽船 長州 (中村造船鉄工所) ・水産庁200GT漁業調査船「水丸」 (金指造船所)						日本鋼管鶴見	1967.1 S44.1 1967 1967.5 S41.9	
1207	セントラルフェリー 5700GT型 ・一般配置図 ・重心トリム計算書 (含む復原性基準計算書) ・応答曲線 グラフ類						800×980 表紙共37枚(A4) A\$×21	三菱下関	S45.1 S45.9							
1208	・新砕氷船 54AGB 5002号艦 減揺水槽試験要領 ・新砕氷船 減揺水槽計画書 ・新減揺水槽計画 ・強制動揺台による減揺水槽試験 ・減揺水槽試験法案(第1回改正) ・減揺水槽ベンチテスト(中間報告) ・減揺水槽ベンチテスト用 模型製作要領書 ・減揺水槽試験方案 ・減揺水槽計画案 ・減揺水槽計画案(打合せ用) ・予備試験と応答グラフ ・減揺水槽試験方案(打合せ用) ・1000トン型巡視船減揺水槽 ベンチテスト成績速報 ・54AGB 減揺タンク ・ふじ 減揺タンク						A4×4 A4×60 A4×9 A4×32 A4×5 A4×5 A4×6 A4×3 A4×8 A4×9 A4×3 A4×26(トレペ) A4×1 A4×1	日本鋼管鶴見	S54.12 S54.10 1979.12 1979.12 1979.8 1979.8 1979.8 1979.7 1979.7 S54.7 1979.7							